


(1) 単元名 『かけ算』


(2) 本単元についてのつまずき

① 調査問題


みさきさんは、スーパーマーケットの売り場にならんだ、おかしについて考えています。



みさきさんは、おかしが何箱あるか、次のように考えて求めました。



上と下の2つに分けて
考えました。



みさきさんの考えた式は、1～4の中のどれですか。

<p>1 $4 \times 7 = 28$ $2 \times 2 = 4$ $28 + 4 = 32$</p>	<p>2 $2 \times 8 = 16$ $2 \times 8 = 16$ $16 + 16 = 32$</p>	<p>【選択肢別出現率】</p> <p>①9.0 ②5.2 ③57.8 ④9.2</p> <p>無解答 16.5</p>
<p>3 $2 \times 7 = 14$ $2 \times 9 = 18$ $14 + 18 = 32$</p>	<p>4 $2 \times 7 = 14$ $3 \times 6 = 18$ $14 + 18 = 32$</p>	

② つまずき仮説

日常的に、以下2点の経験が不足していると考えられる。


- ア. 図と式を関連付けて考えること
- イ. 他者の考えを読み解くこと

(3) 実態解消に向けた指導例

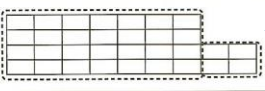
問題提示→自力解決→比較・検討→まとめ という、一般的な問題解決のプロセスでは、児童が個々に解決方法を考え、それらを全体で共有し一般化する、という活動だけに陥りがちである。

つまずきを解消するには、自力解決後に、意図的に以下のような活動を取り入れるとよい。

★児童の考えを表した図だけを提示し、その図に対応した式を考えさせる。



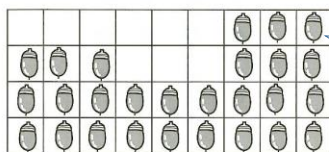
右と左の2つに分けて
考えました。



ゆうとさんの考えを
式に表しましょう。

★児童の考えを表した式だけを提示し、その式に対応した図を考えさせる。

- $3 \times 3 = 9$
- $2 \times 3 = 6$
- $4 \times 3 = 12$
- $9 + 6 + 12 = 27$



左の式はどのように考えたのかな？
図に分け方を書きましょう。